

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 16 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県柏崎市大字藤井1509番地

氏名 代表取締役 宮田 敏彰

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0257-23-5091

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 宮田才吉商店
事業場の所在地	新潟県柏崎市大字藤井1509番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	金属製品製造業又は金属加工業(一般金物製造、メッキは除く)、産業廃棄物収集運搬・処分業
② 事業の規模	売上高 1,529百万円(2023年8月～2024年7月 決算)
③ 従業員数	31名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・廃プラスチック ＜排出業者より入庫＞ 選別 → 再生資源業者に売却 選別・切断 → 最終処分場に委託 選別・切断 → 処理業者に委託 ＜切断機のピットに溜まったもの(キロチンダスト)＞ 選別 → 最終処分場に委託 ＜プラスチックパレット等＞ 選別 → 再生資源業者に売却・金属くず ＜排出業者より入庫＞ 選別・切断 → 再生資源業者に売却 選別・切断 → 処理業者に委託 ＜切断機のピットに溜まったもの(キロチンダスト)＞ → 最終処分場に委託(廃プラスチック)・木くず ＜排出業者より入庫＞ 選別・切断 → 処理業者に委託 ＜排出業者より入庫＞ 選別 → 再生資源業者に売却 ＜切断機のピットに溜まったもの(キロチンダスト)＞ → 最終処分場に委託(廃プラスチック) (廃棄物入荷物に付随してきたものを含む)・ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず＜排出業者より入庫 選別・切断 → 処理業者に委託 → 最終処分場に委託 ＜切断機のピットに溜まったもの(キロチンダスト)＞ → 最終処分場に委託(廃プラスチック)・紙くず＜排出業者より入庫＞ 選別 → 再生資源業者に売却 選別・切断 → 処理業者に委託・繊維くず＜排出業者より入庫＞ 選別・切断 → 処理業者に委託 ＜排出業者より入庫＞ 選別 → ウェスとして再資源化・廃蛍光管＜排出業者より入庫＞ 破碎 → 処理業者に委託・廃油(油水分離槽より) → 処理業者に委託・廃乾電池＜排出業者より入庫 → 処理業者に委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	排出量	495.63 t	46.76 t	381.76 t	14.18 t	63.44 t	14.67 t	0.79 t	23.03 t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	排出量	6.70 t	0.02 t						
(これまでに実施した取組)									
・複合品の解体によるギロチンダスト(廃プラスチック)の削減									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	排出量	520.00 t	46.76 t	380.00 t	14.00 t	60.00 t	14.67 t	1.00 t	23.00 t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	排出量	7.00 t	0.10 t						
(今後実施する予定の計画)									
・電線の皮むき機導入による廃プラスチック削減(ハーネス) ・廃プラスチックの分別による原材料への売却の促進 ・有価物への転換									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックの分別・解体による、中間処理業者（マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル）への委託プラスチックパレット、同一素材の有価売却 ・複合品を分解・分別し、金属材料としての売却 ・PC、無停電装置の有価売却 								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックの分別・解体による、中間処理業者（マテリアルリサイクル、サーマルリサイクル）への委託プラスチックパレット、同一素材の有価売却 ・複合品を分解・分別し、金属材料としての売却 ・PC、無停電装置の有価売却 ・電線の皮むき機導入による廃プラスチック増(ハーネス) 								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量									
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
なし									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
	全処理委託量	495.63 t	46.76 t	381.76 t	14.18 t	63.44 t	14.66 t	0.79 t	23.03 t
	優良認定処理業者への処理委託量	150.17 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.79 t	23.03 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	8.61 t	56.98 t	0.00 t	0.00 t	15.96 t
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	143.11 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.79 t	7.07 t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	全処理委託量	6.70 t	0.02 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	6.70 t	0.00 t						
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> ・分別、解体(プラズマ)による再生利用業者委託量への委託料増加による金属くずの削減 ・プラスチックパレット、同一素材の有価売却 ・細かい分別により、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルを行う中間処理業者に委託 									

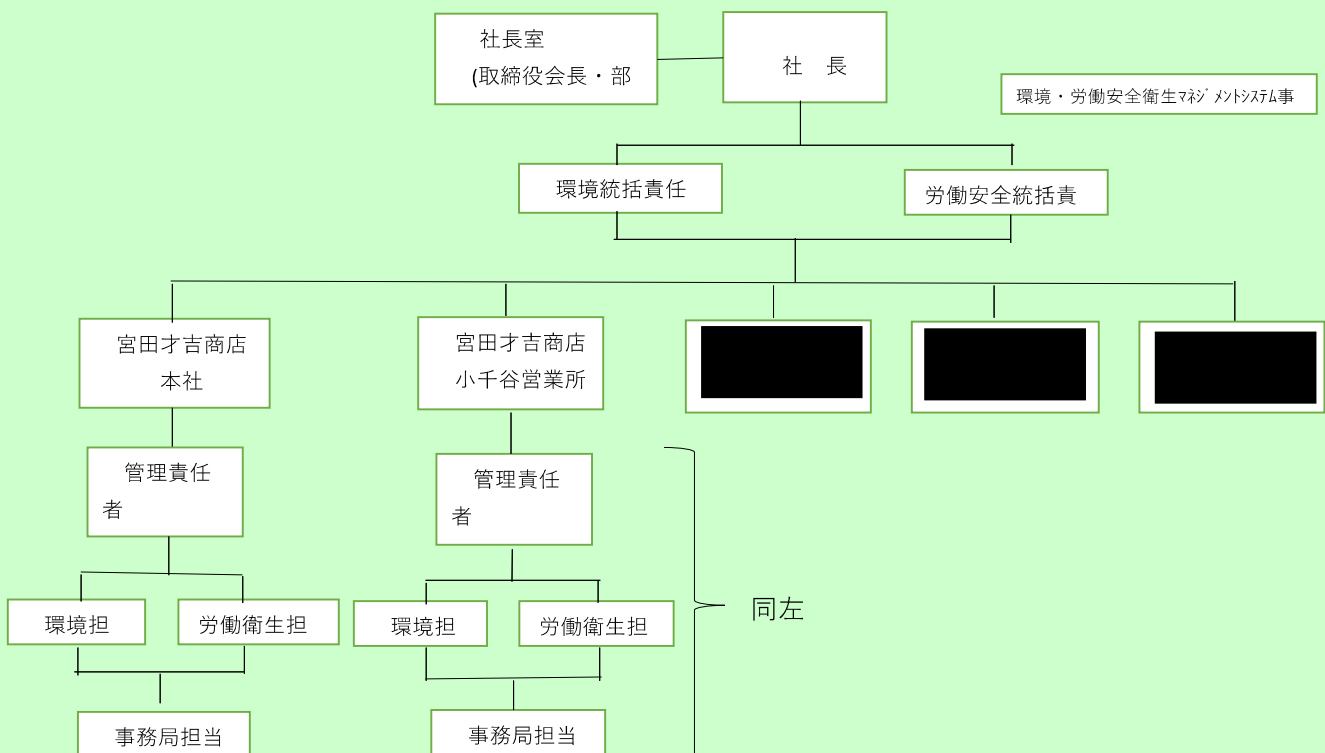
【目標】		廃プラスチック	ガラスくず・コンクリートくず	木くず	がれき類	金属くず	廃油	繊維くず	紙くず
① 計画	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	520.00 t	46.76 t	380.00 t	14.00 t	60.00 t	14.67 t	1.00 t	23.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	180.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	2.00 t	7.00 t
	再生利用業者への処理委託量	20.00 t	0.00 t	0.00 t	10.00 t	59.00 t	0.00 t	0.00 t	15.00 t
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	180.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	3.00 t	7.00 t
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	汚泥						
	全処理委託量	7.00 t	0.10 t						
	優良認定処理業者への処理委託量	7.00 t	0.00 t						
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t						
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t							
(今後実施する予定の取組)									
<ul style="list-style-type: none"> ・分別、解体(プラズマ)による再生利用業者委託量への委託料増加による金属くずの削減 ・プラスチックパレットの有価売却 ・廃プラスチックの分別による再生利用業者委託量への委託料増加による廃プラスチックの削減 ・電線の皮むき機導入による廃プラスチック増(ハーネス) ・細かい分別により、マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルを行う中間処理業者に委託 ・今年度は解体案件の廃材を多く受注したいと考えている為、がれき、ガラコン、廃プラ(ギロチンダスト)の増量を見込んでいる。 									
※事務処理欄									

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

宮田才吉商店 廃棄物管理責任者	工場長
○早朝ミーティング 工場長 環境・安全衛生統括管理責任者 環境担当、安全衛生担当、事務局担当	・ 廃棄物の処分方法の検討 ・ 廃棄物の抑制、リサイクル率の向上について ・ 廃棄物リサイクル率の管理
環境・安全衛生統括管理責任者	・ 廃棄物を含めたマネジメントシステムの管理監督
○MINY委員会 環境・労働安全衛生マネジメントシステム	廃棄物処理に関する検討 ・ 廃棄物の抑制、リサイクル率の向上について ・ 作業方法における安全について
廃棄物管理責任者 (工場長) 環境担当、安全衛生担当、事務局担当	・ 廃棄物処理計画の作成 ・ 廃棄物処理状況の把握と改善策の検討 ・ 廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ・ 社員、派遣社員に対する教育、啓発
業務	・ マニフェスト管理
総務	・ 委託契約書の作成 ・ 官公庁への届出、報告

環境・労働安全衛生マネジメントシステム(廃棄物管理)管理体制



産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	代表取締役 宮田 敏彰	提出者の住所	新潟県柏崎市大字藤井1509番地
事業場の名称	株式会社 宮田才吉商店	事業場の所在地	新潟県柏崎市大字藤井1509番地
内容年度	7 年度		

（単位：トン）

廃棄物の種類	現状／計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
廃プラスチック	現状	495.63	0.00	0.00	0.00	0.00	495.63	150.17	0.00	0.00	143.11
	計画	520.00	0.00	0.00	0.00	0.00	520.00	180.00	20.00	0.00	180.00
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	現状	46.76	0.00	0.00	0.00	0.00	46.76	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	46.76	0.00	0.00	0.00	0.00	46.76	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	現状	381.76	0.00	0.00	0.00	0.00	381.76	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	380.00	0.00	0.00	0.00	0.00	380.00	0.00	0.00	0.00	0.00
がれき類	現状	14.18	0.00	0.00	0.00	0.00	14.18	0.00	8.61	0.00	0.00
	計画	14.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14.00	0.00	10.00	0.00	0.00
金属くず	現状	63.44	0.00	0.00	0.00	0.00	63.44	0.00	56.98	0.00	0.00
	計画	60.00	0.00	0.00	0.00	0.00	60.00	0.00	59.00	0.00	0.00
廃油	現状	14.67	0.00	0.00	0.00	0.00	14.66	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	14.67	0.00	0.00	0.00	0.00	14.67	0.00	0.00	0.00	0.00
繊維くず	現状	0.79	0.00	0.00	0.00	0.00	0.79	0.79	0.00	0.00	0.79
	計画	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	0.00	3.00
紙くず	現状	23.03	0.00	0.00	0.00	0.00	23.03	23.03	15.96	0.00	7.07
	計画	23.00	0.00	0.00	0.00	0.00	23.00	7.00	15.00	0.00	7.00
蛍光灯	現状	6.70	0.00	0.00	0.00	0.00	6.70	6.70	0.00	0.00	0.00
	計画	7.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.00	7.00	0.00	0.00	0.00
汚泥	現状	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	現状	1,046.98	0.00	0.00	0.00	0.00	1,046.97	180.69	81.55	0.00	150.97
	計画	1,066.53	0.00	0.00	0.00	0.00	1,066.53	196.00	104.00	0.00	190.00